

日本ブラジル外交関係樹立 130 周年記念「イペー植樹式」 及び浜松城ライトアップイベントの開催について

本年は日本とブラジルの外交関係が樹立して130周年を迎えた記念すべき年であることから、5月の浜松まつりにおいて、記念凧を制作し、凧揚げを行うとともに、浜松市消防音楽隊との協力による街中での記念パレードを在浜松ブラジル総領事館やブラジル人市民とともに実施し、大変多くの皆様に参加していただきました。

この度は、雄踏総合公園内芝生広場において、在浜松ブラジル総領事館から寄贈される浜松市とブラジルの友好の象徴となるブラジル国花イペーの植樹式を開催します。

また、翌日がブラジルの独立記念日であることから、6日の夜間には、浜松城公園中央芝生広場においてナショナルデーイベントとして、浜松城ライトアップとその点灯式典が在浜松ブラジル総領事館の主催により開催されます。

記

【イペー植樹式の開催について】

- | | |
|-------|--|
| 1 日時 | 9月6日（土）11：00～12：00 |
| 2 場所 | 浜松市雄踏総合公園 芝生広場 |
| 3 内容 | イペー15本の植樹 |
| 4 参加者 | 中野祐介 浜松市長、
ガルシア・アウデーモ 在浜松ブラジル総領事館総領事
日伯交流団体等関係者 ほか |



【ブラジルナショナルデー浜松城ライトアップイベントの開催について】

- | | |
|-------|---|
| 1 日時 | 9月6日（土）18：30～19：00（予定） |
| 2 場所 | 浜松城公園中央芝生広場 |
| 3 内容 | 浜松城天守閣をブラジル国旗カラー（緑と黄色）にライトアップ |
| 4 参加者 | 中野祐介 浜松市長、
ガルシア・アウデーモ 在浜松ブラジル総領事館総領事
地域のブラジルコミュニティ ほか |

- ・浜松市には、全国の基礎自治体最多である約1万人のブラジル人が居住しており、そうした背景から国内3番目のブラジル総領事館が開設されています。
- ・昨年行われた日本・ブラジル首脳会談では、本年を「日本ブラジル友好交流年」と位置づけ、文化や観光、スポーツなどの様々な分野で協力を促進するとされています。